

PCR外来の検査実績について(第3報)

2020.09.18

八王子市医師会は八王子市と連携した『PCR 外来』を開設しています。運用開始からの運用実績をお知らせいたします。

5月13日の開設時から9月16日までの外来受診者数は、のべ859名でした。PCR検査の結果、検査陽性者は累計52名で、807名が検査陰性者でした。

感染症専門家の間では、6月から始まった新型コロナウイルスに対する新規感染者数の増加を『第2波』と捉え、警戒と対策を怠らぬように呼びかけられてきました。今回の流行は7月下旬から8月初め頃にピークを超えたとみられています。しかし当PCR外来では7月の陽性率が8.55%で、8月は5.24%と低下傾向にあったものの、9月になると本日現在12.72%に増加しています。全国の新規感染者数は緩やかに減少しているとされていますが、市内ではクラスターの発生も報じられ、引き続き注意が必要です。

この冬はインフルエンザとの同時流行が懸念されています。本市では10月12日(月)から高齢者に対するインフルエンザワクチン予防接種事業が始まります。市内のかかりつけ医療機関で接種を受け、対策をしましょう。

(文責：感染症担当 永野 敦)